

地域とともに

12月19日、6年生の餅つき大会が地域の方々のご指導のもと行われました。

殆どの子供が初体験、私たち教職員も何もわからない手探り状態での餅つき大会でしたが、一つ一つ丁寧に教えていただき、おいしいお餅をいただくことができました。最後には質問に答えていただく場を作ることができ、本当にいい体験ができました。子供・教職員共に感謝の気持ちでいっぱいです。ありがとうございました。

本校では、体験を大切に、地域に学び、本物に触れ、見て、聞いて、感じる学びを進めています。今後も子供の成長につながるようチーム楠見が頑張っていきます。ご理解ご協力よろしくお願ひします。

今年度は2月に、3～6年それぞれの学年が「わかちか広場」で学んだことを発信する予定です。楠見っ子たちはたくさんの地域の方々に支えられ、協力をいただいています。そんな地域のかや支えに目を向け、感謝することの大切さを子供たちに教えていきたいと思ひます。本物とのかを通して、子供たちがさらに大きく成長してくれることを期待しています。最後に少しだけですが6年生の作文を紹介します。

餅つきをして、地域の人とまた仲良くなれたと思ひました。

地域の方は1年の頃からずっと見守ってくれていました。これからは見守り隊の人や地域の人たちと挨拶や交流を続けられるといいなと思ひました

